

みんなで考えた平和集会！

7月16日(金)、氷川町公民館ホールを借りて、平和集会を行いました。氷川中学校のお兄さん・お姉さんから、修学旅行で訪れた沖縄についての発表がありました。続いて「青い目の人形」の映画を見て、平和について、みんなで考えました。



「青い目の人形」は、昭和2年、排日感情が高まるアメリカにおいて、「友情の人形」として全米の子どもたちによって集められ、日本に送られました。その数、12,739体に上ると言われています。

その後、太平洋戦争が起こり、友情の象徴はその姿を消していきました。現在、県内には2体を残すのみとなっています。その1体が、宮原小学校で大切に保管され、現在、平和の大切さを子どもたちに教えてくれています。



『毎日の積み重ね 子供たちの確かな成長のエネルギー！』

朝の歌声タイム！

4月から、「朝の歌声タイム」を始めました。毎朝、全校一斉に今月の歌や校歌などを声高らかに歌っています。

1. 声を合わせることは心をつなぐ
2. 頭や体を目覚めさせ、気持ちの良いスタートを切る
3. 歌詞のイメージを考えることにより、表現を工夫する

朝から子どもたちの元気な明るい歌声に、わたしたち職員も「よし、がんばろう！」と元気をもらっています。



児童会の取り組み！

児童会では、3年生以上の学級の代表が集まって、宮原小学校をよりよいものにするために、次の目標を決めました。

- ・服装が整っている宮原小
- ・進んで、元気に、大きな声であいさつができる宮原小
- ・掃除がすみずみまでできる宮原小
- ・話の聞き方が上手な宮原小
- ・いやな思いをした人が勇気を持ってみんなに伝え、みんなが支える宮原小



『学校行事 子供たちの大きな成長のチャンス！』

初めての春の運動会！

5月30日(日)、昨今の残暑の厳しさや入学まもない時期の1年生の負担等を考慮しながら、春に運動会を計画しました。

当日は、素晴らしい天気恵まれ、入学2か月の1年生だけでなく進級まもない2年生以上の子どもたちも、みんな、いきいきした表情で充実した1日を過ごしました。



きょう、学校のうんどう会でした。玉入れではじめて四十八こ入れました。赤くみがかったので、とてもうれしかったです。おひるごはんがおわって、パンピョンビューンがありました。だから早くふうせんをわってなわとびをしました。
2年 川本 かりん

貴重な体験 宿泊通学

6年生は、毎年教育委員会のほか、野外活動研究会や里山クラブどんごろすのお世話で、2泊3日の宿泊通学を実施しています。子どもたちは友だちや家族の大切さを、保護者のみなさんは、子どもへのいとおしさを再確認する機会になりました。



今日は、6時に起きました。自然を感じたのか、ぐっすりねむれました。野外活動では、木の後ろにはられた動物のカードが見えなくて、ヒントをもらいやっと分かりました。学校に行く準備をしていたら、ここにずっといたいなあと思いました。

午後4時30分ごろ、学校から里地屋敷に帰ってきました。やっぱりここが楽しい所だと思いました。夕食はカレーライスとサラダでした。わたしの仕事は、サラダ作りでした。きゅうりを薄く切るのが難しかったです。おいしいカレーライスをいただきました。自由時間には、高校生やスタッフの人と遊び、思い出になりました。
6年 梅田 紗希